## 公　明　党　池上　茂樹 議員

### 空き家対策について

**（質問）近年の人口減少や高齢化などで空き家の増加が懸念される。空き家が適正に管理されないまま放置されると、建物の老朽化で倒壊の危険など、周辺住民の生活環境に影響を及ぼす。空き家の現状と特定空家等の件数は。また、空き家発生を予防する「住まいのエンディングノート」を作成し配布してはどうか。**

**（答弁）**空き家は令和７年度末時点で1,693件、特定空家等は34件ある。住まいのエンディングノートを積極的に配布・活用し、さらなる啓発に努める。

**その他の質問** ○障がい者支援の拡充

## 市民の声　藤井　栄治 議員

### 電子投票の導入について

**（質問）全国で導入・検討が進む電子投票は、紙投票に比べ、約３回のクリックで投票できるなど簡便で、開票時間の短縮や誤記による無効票の削減が期待される。高齢者や障がいのある方など、誰もが投票しやすい選挙制度の実現に向け、来年春の統一地方選挙から鈴鹿市でも電子投票を導入すべきではないか。**

**（答弁）**国の動向や先進事例について、成果や課題の情報収集を行っている段階であり、来年春の実施は困難である。

**その他の質問** ○小中学校における女性管理職の登用

## 新緑風会　大杉　吉包 議員

### 企業誘致の進捗状況について

**（質問）現在国府町においてプリマ鈴鹿国府工業団地という大規模な工業団地造成工事が進んでおり、規模や区画数、工事の進捗状況、企業からの引き合い状況を問う。**

**（答弁）**プリマ鈴鹿国府工業団地は、三重交通Ｇスポーツの杜鈴鹿（県営鈴鹿スポーツガーデン）の北側において、株式会社イケダエステートが手掛ける約19.3ヘクタールの工業団地で９区画を有し、令和10年春頃の工事完了が予定されている。多くの物流業や製造業などから購入の意向が示されている。

**その他の質問** ○農業問題

## 新緑風会　松葉谷　光由 議員

### 本市の人口減少対策について

**（質問）企業誘致における情報発信について、企業誘致を雇用創出だけでなく、従業員やその家族の移住・定住につなげる視点が重要である。住宅、子育て、教育、優良田園住宅制度など、「働くこと」と「暮らすこと」を一体的に発信することについて伺う。**

**（答弁）**「住みやすさ」「育てやすさ」「働きやすさ」を企業誘致ＰＲ動画などで発信している。移住・定住促進は人口減少対策の大きな柱であり、優良田園住宅制度を含む移住定住施策についても積極的な情報提供に努める。

## 公　明　党　船間　涼子 議員

### 母子保健体制と循環型施策の拡充

**（質問）本市の産後ケア事業は、通所・訪問利用の件数が増加しているが、宿泊型のニーズの高まりに十分対応できていない可能性がある。現状の課題と今後の対応を伺う。**

**（答弁）**令和７年度は、宿泊型96件、通所型272件、訪問型474件で延べ842件の利用である。現在三重県では、県内どこの市町に里帰りしても産後ケアを受けることができる集合契約に向けて調査を開始し、各団体と調整に入ると聞き及んでいる。利用者の利便性や、安心安全な子育て環境、より良い提供体制の整備に努める。

## 諸派（日本共産党）　高橋　さつき 議員

### ジェンダーの視点から見る災害対応

**（質問）災害時には避難所などで性暴力のリスクが高まる。防災計画に性暴力防止を記載することや、避難所チェックシートなどを活用し平常時から全段階で具体的なジェンダー視点を反映させることで、見えない被害を防ぎ、誰にとっても安全な避難所環境づくりを求める。**

**（答弁）**防災会議の女性比率はおおむね４割で、現行防災計画は女性の意見を反映して多様な避難者に配慮されているため、避難所運営に着実につなげることが重要である。

**その他の質問** ○自衛隊への個人情報提供　○生活保護の追加給付